

令和8年1月7日

保護者の皆様

登校前及び登下校時に大地震が起きた場合の対応について

これまで学校では避難訓練等で地震の場合の対応について子どもたちへ話をしています。しかし、実際に体験するのと訓練とは違います。1月6日の震度5強の地震は、場所によってはかなり揺れており、怖いと感じた子どもたちもいたことと思います。

本校では、校舎の一部で破損した箇所がありますが、学習や生活には支障はない状況です。また、通学路の安全確認も行いました。

明日から新学期が始まりますが、登下校中に大きな地震が発生した場合の対応について、ご家庭でもご確認ください。

登校前に地震が発生した場合

登校前日の17時から登校前までに「震度5弱以上の地震が発生」した場合、臨時休校とします。

登下校中、立っていることが困難な揺れが起きた場合

- ・倒れたり落ちたりする恐れのあるブロック塀や電柱、窓ガラスや看板などから離れる。
 - ・かばん等で頭を守り、身体を低くする。
 - ・ハンドルを取られた車が突っ込んでくる場合があるので、車道から離れる。
- ※各自で身の安全を確保しましょう。

揺れがおさまったら

- ・登校中は原則学校へ避難する。
 - ・下校中は原則下校先（自宅、児童クラブ等）へ避難する。
- ※大地震（大きな揺れ）が起きた場合の対応のため、原則通りにいかない場合もあります。

【学校での対応】

授業中、大地震（目安：震度5弱以上）が発生した場合、原則として以下のとおり対応します。

- ・下校時刻であっても下校させず、学校で待機・保護します。
- ・基本的に保護者への引き渡しを行います。

※teturu や HP で状況や引き渡し等の案内を発信しますので、安全を確認の上、対応をお願いします。